



区議会公式X(旧ツイッター)



区議会ホームページ

## 令和6年第四回定例会

# 令和6年度一般会計 補正予算を可決

練馬区職員の勤務時間、休日、休暇等  
に関する条例の一部を改正する条例、  
指定管理者の指定などを可決



練馬区役所から見たダイヤモンド富士

### ― 定例会の概要 ―

令和6年第四回定例会は、11月29日から12月13日までの15日間の会期で開催しました。  
定例会の初日に区長から「令和6年度11月補正予算案」「第3期子ども・子育て支援事業計画の策定」「医療的ケアが必要な重度障害者への支援」などについての所信表明があり、これを受けて11人の議員が一般質問を行いました。  
議案として区長から「練馬区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例」「指定管理者の指定」「令和6年度練馬区一般会計補正予算」など45議案が、委員会から「固定資産税及び都市計画税の軽減措置等の継続を求める意見書」の1議案が提出されました。  
審議の結果、全ての議案を原案どおり可決しました。  
皆様から提出された陳情は、2件を採択し、7件を不採択としました。

### あけましておめでとうございませう

新春を迎え、区民の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます。

昨年は衆議院議員総選挙が執行され、国会の構成が大きく変わる中、第二次石破内閣が発足しました。地方創生を重要政策として掲げており、東京にどのような影響が生じるのか注視する必要があります。

これまで我が国の経済は、首都東京、特に、その中心である23区部が牽引してきました。加えて、福祉や子供をはじめとした諸課題への施策においても、国に先んじた取組による結果が、今の日本を支えていると言っても過言ではありません。しかしながら、国によるふるさと納税制度や法人住民税の一部国税化等、不合理な税制を甘受しており、区の減収は看過できない状況となっております。

区では首都直下地震等の災害への備え、少子高齢化社会への対応、学校舎をはじめとした公共施設の更新やインフラ整備等、喫緊の課題が山積しています。練馬区議会は前川区長とともに、そして東京都とも協力して、不合理な税制を是正するよう引き続き国に求め、区民の皆様にも適切な行政サービスが提供できるよう全力を尽くしてまいります。皆様には、引き続きの区議会へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

議長  
福沢 剛



副議長  
西野 こういち

